

# 2024年度 兵庫県NIE(教育に新聞を) 実践発表会

② 神戸新聞本社 14階

2025.2.6(木)

兵庫NIE推進協議会 会長 竹内弘明氏

SNSの利用を通じてメディアリテラシーを高める。新聞というメディアの価値を伝える。

新聞を通じたメディアリテラシーも

ファクトチェック フルタイムパブリッシング



## 実践発表① 『新聞記事から生活につながる学びを』

南校2年目 生活に親× 学習を

姫路市あかつき中学校 夜間中学校 57回 1日4時間

伊達実 教諭

NIEは生活につながる最適な学び

- 新聞1-ター
- 全教科での新聞活用 → ex 「新紙幣」 「俳句」
- 「あかつき新聞」発行 「天気」 「見出しづくり」
- 記者派遣 NIEで 「教育的幸福感」 「自らの意見の発信」 「社会課題を自分ごと」

## 実践発表③ 『探Cue時代を讀み解く先に』

機会創出 Cue

2025年 県立神戸北高等学校 県立比叡高等学校 高等学校南校

3年間を直し 個別最適なキャリア教育

久保淳平 教諭

NIEの実践

- ① 月刊探Cue!
- ② K-Standard
- ③ 神戸の研究 「神戸のおづくりとNIE」
- ④ 各年次での取組 推し講義コンクール パソコンスキルアップ 正平調の活用 など
- ⑤ その他の実践 新聞コンクール 勝ち組に推し記事

市民性 発信 記事の発信 (神戸会を養育) → NIEの関係人口の増加

## 講演 『阪神・淡路大震災の記憶をつなぐ』

淡路島は被災地なの? 震源地 野島新居 1995.1.17

震災を知らぬ世代に伝える

中村有沙 教諭 (神戸新聞社 淡路総局 記者支局)

連載 淡路 震災の記憶

震災の現場 (県立淡路病院) (臨時診療所) 阪神の記憶

北淡町 (最も大きな被害) 備前 避難 12時間後

北淡町の防災へのヒント

地域のつながりの深さ (家族のつながり) → 1/8 合同葬儀

震災の記憶を語り継ぐ重要性

## 実践発表② 『主体的な学びを引き出すNIE-記者連携を通して』

NIEを育むための3つの学習 4つの力 × 3つの学び

- 文化-日本、世界
- 時事問題-市、都道府県、日本、世界
- 情報活用之力-収集、選択、活用
- 批判的思考力-意図、真偽、批判的

田代弘子 氏

甲南小学校 記者教諭 学校司書

「震災30年を人考えよう」

北淡町の安全確認

後に立ち存在人 記憶をつなぐ

おし読み新聞 シェアバトール

おススメの語り 読み手! 学習へ

## 講評

スキルポリシーのつた NIE

相の発表は素晴らしい。使えるところから実践

先生方が楽しんで実践

先生方の主体性

探求につながる

神戸市教育委員会 教科指導課 伍賀正晃 指導主事

あかつき中 → 生活にどう結びつけるか

甲南小 → 新聞のデジタルハウス ICT活用と同じく 新聞もくり返し活用すること大切

2025.7.31 8.1 NIE全国大会神戸大会